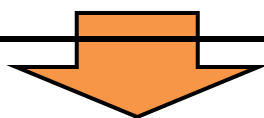




千歳小まなびフェスト

自ら学び新しい時代を拓き 心豊かにたくましく生きる 児童の育成

心かよい合う子（徳育）	まなび合う子（知育）	きたえ合う子（体育）
○言葉づかいや挨拶，行動ができる子を育てます。 →手立て：児童会を中心に「明るい声で，元気にあいさつ」に全校で取り組みます。 ○思いやりと感謝の気持ちを持ち，互いを尊重し合える子を育てます。 →手立て：相手を傷つける言葉は使わず，お互いを認め合った生活を送ります。 ○責任を持ち，協力して活動できる子を育てます。 →手立て：学級の当番や係活動，委員会，たてわり掃除に協力して取り組みます。 【評価】 <u>あいさつ，言葉づかい，縦割り清掃の児童アンケート調査</u>で，「できた」「だいたいできた」の割合85%以上を目指します。	○集中して話を聞き，基礎的・基本的な学力を身につける子を育てます。 →手立て：主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善に努め，学力の保証と体力の向上を図ります。 ○自分の考えを持ち，積極的に表現できる子を育てます。 →手立て：根拠をもとに自分の考えを話したり，考えを友達と交流したりする場を設け，伝える力を伸ばします。 ○学習習慣を身につけ，主体的に学ぶ子を育てます。 →手立て：家庭学習の習慣化，読書の習慣化を図ります。 【評価】 家庭学習が「できた」「だいたいできた」の割合85%，目標読書冊数達成率90%以上を目指します。	○生活リズムを整え，健康に生活できる子を育てます。 →手立て：家庭と協力し，望ましい生活リズムの習慣化を図ります。（早寝・早起き・朝ご飯，メディアとの健全な付き合い方） ○目標を持ち，根気強く体を鍛える子を育てます。 →手立て：体育における体力づくり環境を整えるとともに，業間運動を中心に，計画的な体力向上に取り組みます。 ○決まりの意味を考え，安全を意識して生活できる子を育てます。 →手立て：「いわての復興教育」をもとに，生活安全，交通安全，防災の意識を高め，実践力を養います。 【評価】 早寝早起き，安全生活の児童アンケート調査で「できた」「だいたいできた」の割合90%以上を目指します。



そのために，ご家庭と協力連携したいこと

○家庭や地域で，進んであいさつができる子にしましょう。 ・おはようございます ・こんにちは ・いただきます ・ごちそうさまでした ・おやすみなさい ○家事や手伝いをさせ，家族としての役割を与えましょう。	○テレビを消して家庭学習や家庭読書に取り組むようにさせましょう。 ・各学年の家庭学習の目標時間 1年生 20分以上 2年生 30分以上 3年生 40分以上 4年生 50分以上 5年生 60分以上 6年生 70分以上	○テレビやゲーム，スマホなどメディア利用の約束を決め，定期的に話し合いましょう。 ○早寝，早起き，朝ご飯の生活リズムを身に付けさせましょう。
---	--	--

